LIXIL

保証書付
（裏表紙）

シングルレバー混合水栓

LF-B340S型
LF-B340SY型

左記の品番は代表品番です。品番の特定は商品の品番ラベルをご確認ください。品番ラベルの位置は「アフターサービスについて」をご覧ください。

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意…… 1
特長…… 3
各部の名称…… 3
ご使用方法…… 4
ご使用上の注意…… 5
凍結の恐れがある場合…… 8
日常のお手入れ…… 8
定期的なお手入れ …… 9
定期的な部品交換のお願い……10
修理を依頼される前に……11
アフターサービスについて……12
保証書 …… 裏表紙

●安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

注意……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

……「注意しなさい！」（上記の『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

……「分解してはいけません！」

……「指示した場所に触れてはいけません！」

……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠注　意	
お湯をお使いになるときは、必ずレバーハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へ回し、お好みの温度に調節してください。 ※湯側から先に開栓すると高温の湯が吐出しヤケドをする恐れがあります。	
水栓の左側は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接、肌を触れないようにしてください。 ※ヤケドをする恐れがあります。	

高温の湯をお使いのときには、ホースは高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。 ※ヤケドをする恐れがあります。	
他所の水栓の同時使用等により圧力変動が起こり、お湯の使用中に湯温が急上昇することがありますので注意してください。 ※同時使用の際は充分注意しないとヤケドをする恐れがあります。	
お湯を止めるときは、必ずレバーハンドルを水側にしてから閉めてください。 ※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。	
ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。 ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。 ※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。	
凍結が予想される際は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。（一般地の場合）寒冷地の場合は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を行ってください。 ※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れをする恐れがあります。	
メッキ面のハガレはそのまま放置しないでください。 ※メッキ面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。	
修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。	

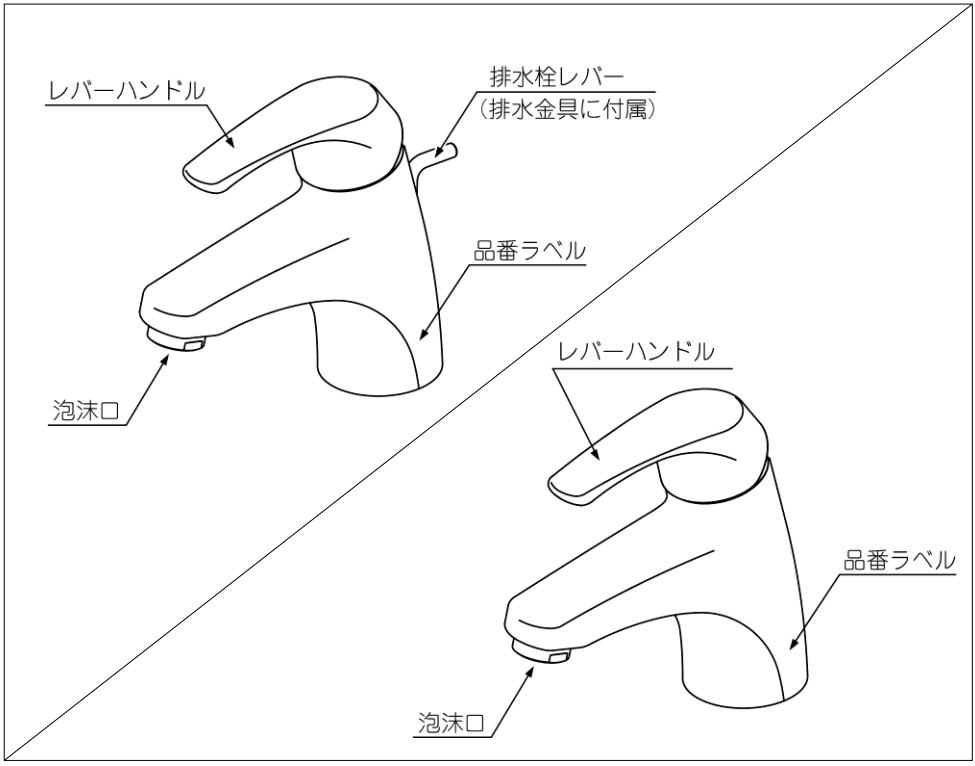
●特長

●レバーハンドルひとつで吐出量と温度を簡単に調節でき、節水効果があります。

●バルブはセラミックを使用し、優れた耐久性があります。

●レバーハンドルが使い易い正面位置にあるとき水になるので、無意識での湯の使用や、無駄な給湯器の着火を抑制できます。
（LF-B340SY型（エコハンドル）の場合）

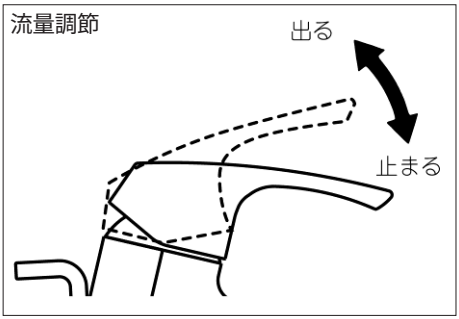
●各部の名称



●ご使用方法

●流量の調節

レバーハンドルを上げると吐出し、上げ具合で流量を調節できます。レバーハンドルは左右どの位置でも下げると止水します。



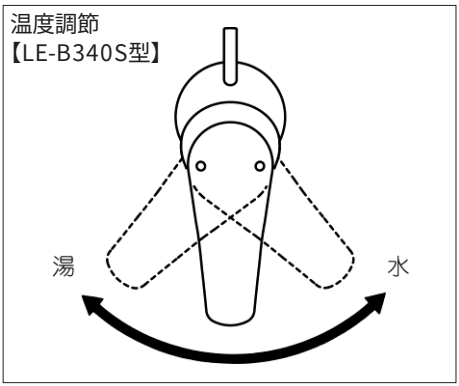
●温度の調節

【LE-B340S型】

レバーハンドルを左方向に回すと吐出温度が上がり、右方向に回すと吐出温度が下がります。

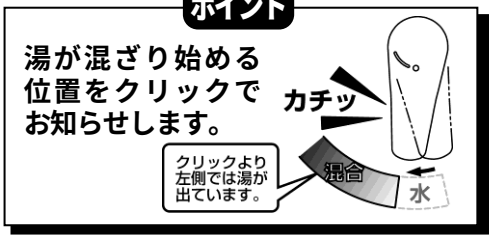
【LE-B340SY型（エコハンドル）】

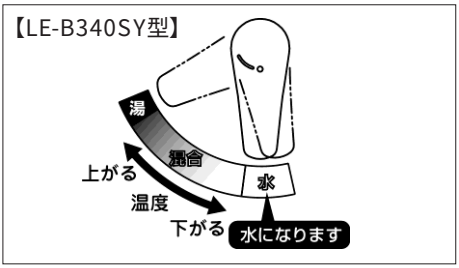
レバーハンドルが正面位置にあるとき水になり、左方向へ回すと吐水温度が上がります。



ポイント

湯が混ざり始める位置をクリックでお知らせします。

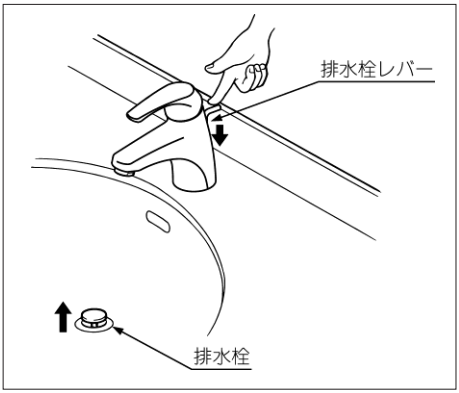




●排水栓の操作（排水栓付きの場合）

●排水栓を開ける場合は排水栓レバーを押してください。

●排水栓を閉める場合は水栓後部の排水栓レバーを引いてください。



●ご使用上の注意

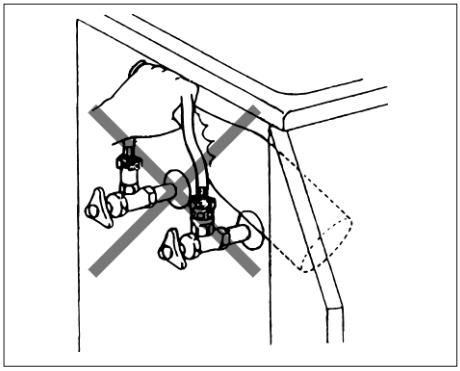
●ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合

- 比例制御式の給湯器の設定は、温度調節を高温にしてください。
- 能力切替付の給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。
  ※吐出量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合がありますのでご注意ください。
- 給水圧力が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。
  このときは、給湯器の設定温度（能力切替付は能力）を少し下げてお試しください。

●レバーハンドルの操作

ゆっくり動かしてください。
※急に操作すると音が出たり、吐出温度が急に変わります。
※水を急に止めるときに発生する配管の衝撃をやわらげる機能が付いています。このため、急に閉めようとするとハンドルが重く感じることがあります。

●キャビネット内の物を出し入れするとき、給水・給湯ホースに引っ掛けるなど、ホースに無理な力が加わらないようにしてください。
※給水・給湯ホースの外れや損傷による漏水の原因となります。

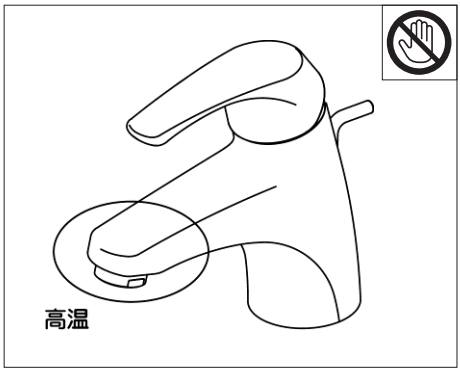


●流量の調節

水圧が高いところで使用される場合は、水側の止水栓を絞ってご使用ください。湯と水の流量がほぼ同じになるように水の量を絞ってください。

●水栓の左側は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接、肌を触れないようにしてください。
※ヤケドをする恐れがあります。

●高温の湯をお使いのときには、吐水口は高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。
※ヤケドをする恐れがあります。



●お湯をお使いになるときは、必ずレバーハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へ回し、お好みの温度に調節してください。
※湯側から先に開栓すると高温の湯が吐出しヤケドをする恐れがあります。

●他所の水栓の同時使用等により圧力変動が起こり、お湯の使用中に湯温が急上昇することがありますので注意してください。
※同時使用のないように注意しないとヤケドをする恐れがあります。

●お湯を止めるときは、必ずレバーハンドルを水側にしてから閉めてください。
※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。

●高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。
※次に使用すると水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。

●ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

●凍結が予想される際は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。(一般地の場合) 寒冷地の場合は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を行ってください。

※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

●修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。

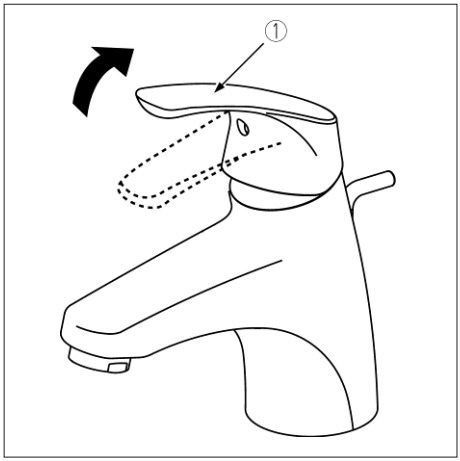
※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。

●凍結の恐れがある場合

（寒冷地の水抜方法）

凍結が予想される場合は、次の要領で水栓の水抜きをしてください。

1. 配管の水抜栓を操作する。
2. レバーハンドル①を上げる。
   （水、湯の中間で全開）
3. レバーハンドル①を全開状態で数回、水側から湯側まで回す。
4. 水栓の水が抜けたら、レバーハンドル①を閉める。
   ※開けたまま放置するとレバーハンドル①を閉止できなくなることがあります。無理な操作をせず通水または自然解凍してください。



●日常のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

●汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。

●水栓の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

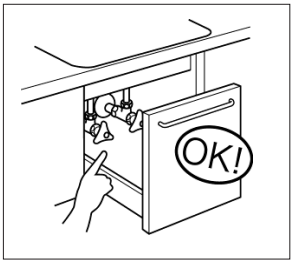
- クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- 酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ナイロンたわし、ブラシ等
- シンナー、ベンジン等の溶剤

●酸性・アルカリ性の洗剤は本体の変形、変色、故障、性能劣化の原因となりますので使用しないでください。また、掃除で酸性洗剤等を使った場合はすぐに本品を十分水洗いしてください。

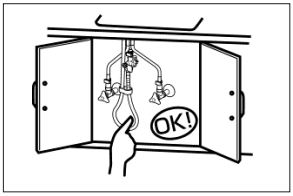
●定期的なお手入れ

●水まわりの水漏れ（年2回以上）

●水まわりの水漏れがないか点検してください。
●見えない部分は特に注意が必要です。（洗面台・キッチンキャビネット内）
※劣化・摩耗などで部品が破損し、ケガをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

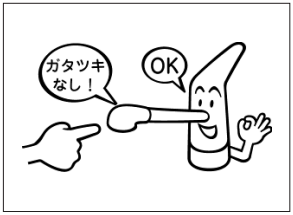


水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め　お求めの取付店・販売店またはINAXメンテナンスへ修理をご依頼ください。



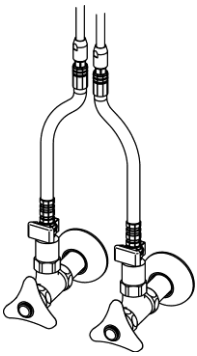
●水栓本体のガタツキ（年2回以上）

●水栓本体のガタツキがないかを確認してください。
※水栓本体にガタツキがあるままお使いになると、配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。



水栓本体にガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店またはINAXメンテナンスへ修理をご依頼ください。

●定期的な部品交換のお願い



※逆止弁は水側・湯側両方に入っています。

交換時期：3〜5年

※逆止弁の交換は、お求めの取扱店またはINAXメンテナンスにご依頼ください。

0120-1794-11

INAXメンテナンスにご依頼の場合、修理料金は“ 技術料 ”+“ 出張料 ”+“ 部品代 ”で構成されています。

●摩耗劣化する部品交換のお願い

●部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。

●摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）逆止弁、ハンドル、バルブ部（シングルレバーカートリッジ）、パッキンなど

●部品の交換については、お求めの取扱店またはINAXメンテナンスにご依頼ください。製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。

〈定期的な点検・部品交換のめやす〉

●修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

●吐出量が少ないとき

1. 湯側と水側の止水栓が十分開いていることを確認してください。
2. 泡沫口のゴミ詰まりがないことを確かめてください。
   ※「泡沫口の掃除」の項を参照してください。
3. ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、能力切替付のものでは適正能力にセットされていることを確かめてください。

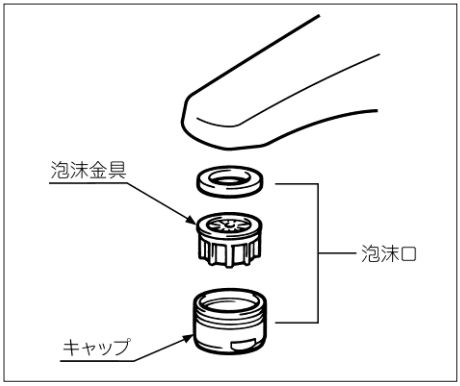
●希望の温度が得られないとき

1. 泡沫口のゴミ詰まりがないことを確かめてください。
※「泡沫口の掃除」の項を参照ください。
2. 給湯器から十分な温度のお湯がきていることを確かめてください。
3. 止水栓の開度が適正であることを確かめてください。
   流量調節は次の通りです。
   ⑴レバーハンドルを湯側いっぱいの位置に合わせて吐出し、湯側の止水栓で適量に調節します。
   ⑵水側いっぱいの位置に合わせて、湯側いっぱいの位置の吐出量と同じようになるように、水側の止水栓を調節します。

※LF-B340SY型（エコハンドル）の場合は、レバーハンドルが正面位置で水が出ます。「温度の調節（P.4）参照」

●泡沫口の掃除

泡沫口のゴミ詰まりは機能を低下させます。
ときどき次の要領で掃除してください。
スパナ等の工具で泡沫口を取り外し、泡沫金具を水で掃除してください。



※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店またはINAXメンテナンスへご相談ください。

●アフターサービスについて

1. 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項(P.11)を参照して確認してください。

⚠注　意

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。

2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は**取付けの日**から**2年間**です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

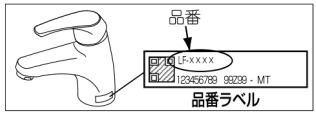
3. 修理を依頼されるとき

《保証期間中は》　●修理に際しては、保証書をご提示ください。
●保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》
●修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》　●“ 技術料 ”＋“ 出張料 ”＋“ 部品代 ”で構成されています。

《連絡していただきたい内容》
1. ご住所、ご氏名、電話番号　2. 商品名
3. 品番（商品に表示、右図参照）　4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況　6. 訪問ご希望日



※品番は最後まで読みとってご連絡ください。

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年保有しています。**この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。**保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》**お求めの取扱店または**

INAXメンテナンス　（ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp）
TEL **0120-1794-11**　**受付時間**9:00～20:00　365**日受付＆修理**
FAX **0120-1794-56**

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは》

お客さま相談センター
TEL **0120-1794-00**　**受付時間　平日**　9:00～18:00
FAX **0120-1794-30**　**土日・祝日**　9:00～17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562ー40ー4050　FAX 0562ー40ー4053

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

MEMO

MEMO

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：シングルレバー混合水栓　　（品番：　　）			
保証期間	**取付日より2ヶ年**	**取付日**	**年　月　日**
お客さま	**おなまえ**	**販売店名**	
	おところ		
	おでんわ　（　　）　-	**TEL**（　　）　-	

無効

お客さまへ	・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。 ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはINAXメンテナンスにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
   ⑴ 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
   ⑵ 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
   ⑶ お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
   ⑷ 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
   ⑸ 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
   ⑹ 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
   ⑺ 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
   ⑻ 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
   ⑼ 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
   ⑽ 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
   ⑾ 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
   ⑿ 消耗品（パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
   ⒀ 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
   ⒁ 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
   ⒂ 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
   ⒃ ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
   ⒄ 保証書の期限切れまたは提示がない場合
   ⒅ 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ケ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターへ

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　9:00～18:00
土日・祝日 9:00～17:00
（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はINAXメンテナンスへ

TEL 0120-1794-11
FAX 0120-1794-56

受付時間 9:00～20:00 **(365日受付&修理)**

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp

GMS-1639(12040)